

患者の皆様へ

2022年3月27日

呼吸器内科

現在、呼吸器内科では、オシメルチニブ（商品名：タグリッソ）による初回治療を受けた肺癌の患者さんに関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では2018年8月1日～2019年12月31日までの間に、オシメルチニブ（商品名：タグリッソ）による初回抗がん薬治療を開始した患者さんの診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「EGFR 遺伝子変異陽性非小細胞肺癌に対する初回治療 Osimertinib の多施設実態調査」

2. 研究の意義・目的

EGFR 遺伝子変異陽性の非小細胞肺癌の患者さんに対する最適な抗がん薬治療を検討します。

3. 研究の方法

2018年8月1日～2019年12月31日までの間に、オシメルチニブ（商品名：タグリッソ）による初回抗がん薬治療を開始した患者さんの、診療録に記載されている身長、体重、病歴、血液検査値、腫瘍に対する生検の結果（腫瘍の遺伝子変異検査結果を含む）、治療の経過（治療の効果と副作用、およびそれにかかわる血液検査や画像資料等）と、抗がん薬治療中およびその後の経過（同上）を調べます。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院呼吸器内科学教室および熊本大学病院・済生会熊本病院の鍵のかかる棚で保管します。

5. 外部への試料・情報の提供

個人識別情報とリンクしない形に加工した情報を、下記の共同研究施設と共有いたします。

す。必要に応じて、個人識別情報とリンクしない形に加工した画像等の情報を、共同研究機関に集約し、中央判定を実施することがあります。

6. 研究組織

熊本大学病院 呼吸器内科 坂上拓郎
熊本大学病院 呼吸器内科 坂田晋也
済生会熊本病院 呼吸器内科 坂田能彦
和歌山県立医科大学附属病院 呼吸器内科・腫瘍内科 藤本大智
君津中央病院 呼吸器内科 鈴木健一
千葉大学医学部附属病院 呼吸器内科 鈴木拓児
大阪はびきの医療センター 肺腫瘍内科 鈴木秀和
大阪市立総合医療センター 腫瘍内科 岡田あすか
市立伊丹病院 呼吸器内科 原聡志
大阪国際がんセンター 呼吸器内科 田宮基裕
東北大学病院 呼吸器内科 宮内栄作
兵庫医科大学病院 呼吸器内科 木島 貴志
兵庫県立尼崎総合医療センター 呼吸器内科 松本啓孝
神戸市立医療センター中央市民病院 呼吸器内科 佐藤悠城
大阪刀根山医療センター 呼吸器腫瘍内科 上浪健
熊本労災病院 呼吸器内科 丸山広高
熊本中央病院 呼吸器内科 稲葉恵
済生会宇都宮病院 呼吸器内科 仲地一郎
熊本地域医療センター 呼吸器内科 津村真介
愛知県がんセンター 呼吸器内科部 大矢由子
倉敷中央病院 呼吸器内科 横山俊秀

7. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をします。ので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて
揭示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院呼吸器内科

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院呼吸器内科

教授 鈴木拓児

043 (222) 7171 内線 6712

研究代表機関 : 熊本大学病院 呼吸器内科

研究代表者 : 教授 坂上拓郎